

# かわさきチャレンジ・3R ニュース

「川崎市一般廃棄物処理基本計画」に基づく市の取組や、ごみ減量・リサイクル等に役立つ情報を紹介します。



第21号

平成25年3月発行

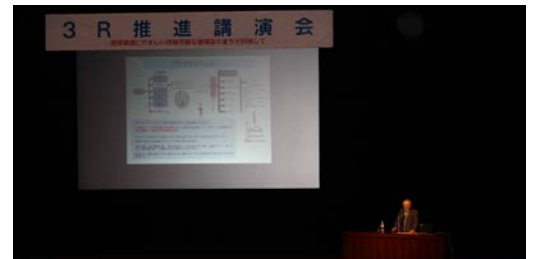
## 資源循環型社会の構築に向け さらに一步その先へ

### 平成24年度3R推進講演会を開催しました。

市では、プラスチック製容器包装分別収集の全市拡大、普通ごみ収集回数の見直し、3処理センター体制に向けた施策の目的と効果を周知するとともに、廃棄物減量指導員の方々の地域での活動に役立てていただくことを目的として、1月16日(水)川崎市総合福祉センターホールで、3R推進講演会を開催しました。当日は地域で活動されている廃棄物減量指導員の方を中心に約600名の方にご参加いただきました。

参加された方々は、北部地域で開始されるプラスチック製容器包装分別収集についての関心が高く「出し方等の具体的な説明をして欲しい。」などのご意見をいただきました。

収集体制の変更については、今後開催する住民説明会などでも、お知らせしてまいります。



プラスチック容器包装リサイクル推進協議会  
久保直紀氏の講演



生活環境事業所による取組事例紹介

### 住民説明会を開催します。

市では、市民の皆様にご地域ごとの資源物やごみの収集日やプラスチック製容器包装の分け方、出し方についてお知らせするため、住民組織または地域ごとを単位とした説明会を開催します。

問い合わせ・申込み先	担当地域	電話番号
南部生活環境事業所	川崎区(※以外の地域)	044(266)5747
川崎生活環境事業所	川崎区(※の地域)、幸区	044(541)2043
中原生活環境事業所	中原区	044(411)9220
宮前生活環境事業所	高津区、宮前区	044(866)9131
多摩生活環境事業所	多摩区、麻生区	044(933)4111

※旭町、池田、砂子、駅前本町、榎町、小川町、貝塚、京町1・2丁目、境町、下並木、新川通、鈴木町、堤根、日進町、東田町、富士見、堀之内町、本町、港町、南町、宮前町、宮本町、元木

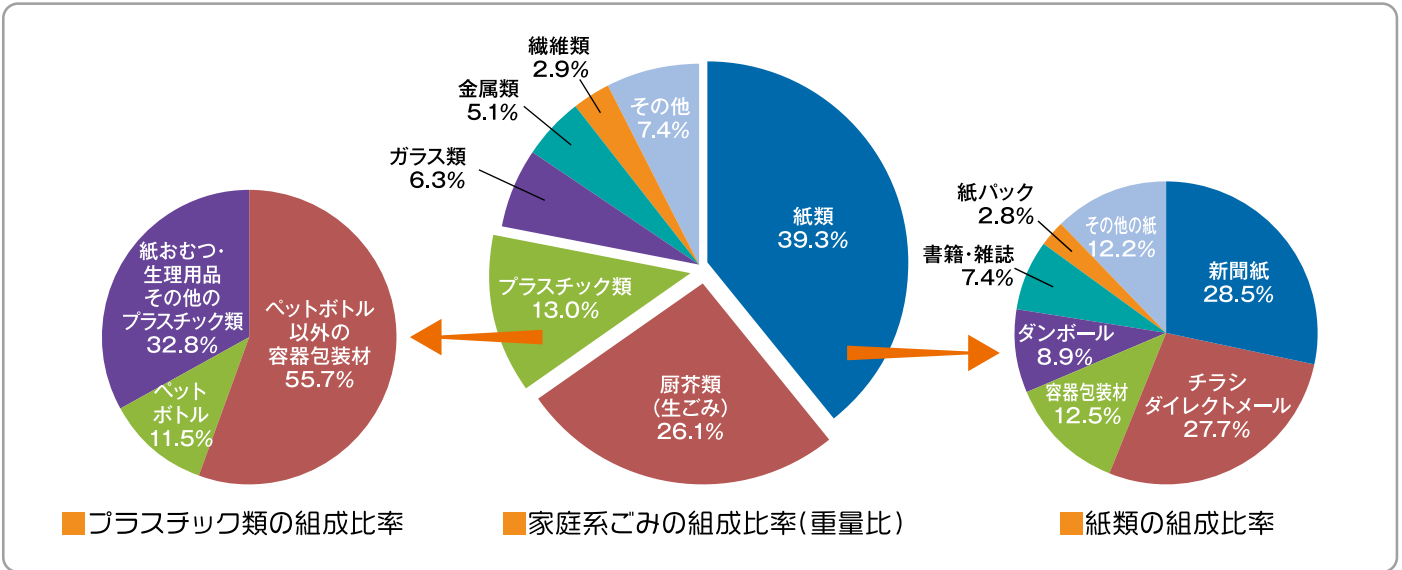
## 市民ごみ排出実態調査を実施しました。

市では、廃棄物処理事業を推進するための基礎資料を得ることを目的として、家庭から排出されるごみ(粗大ごみを除く)の種類及び量等について調査しました。

調査の結果から、家庭から排出されるごみの39.3%が紙類、26.1%が厨芥類となっていました。(重量比)  
 次いで割合が多いのは、プラスチック類となっていますが、プラスチック類は容積が大きく嵩張ることが特徴として挙げられます。

これら3種類の資源物やごみの減量や出し方のヒントを、次の項目以降でご紹介いたします。

家庭で実践する際の参考にしていただき、今後ともごみの減量とリサイクルにご理解・ご協力をお願いいたします。



## チャレンジ生ごみダイエット

食品に関するごみは、毎日出てしまうものですが、ちょっとした工夫で減らすことができます。



生ごみ減量の  
3つの心得

- 1 ムダなものは買わない
- 2 食べ残しをしない
- 3 水切りを行う



水切りのコツ～生ごみの約80%は水分です～ 水分は腐敗や、臭いの主な原因となります。

ぬらさない



◎野菜などの皮は洗う前にむきましょう。  
 ◎調理中の野菜くずなどは排水溝にためず余分な水分を吸収させないようにしましょう。

押ししぼる



◎三角コーナーにネットを取り付け  
 いっぱいになったものをネットごと  
 一絞りすると約50gの水が出ます。



◎ピンなどの底でギュッギュッと  
 押し絞ると手も汚れず簡単です。

**【問2】** 23年度に川崎市で収集したプラスチック製容器包装の収集量は小学校のプール何個分になるのでしょうか。  
 ①約27個 ②約36個 ③約43個 (答えは4ページ下)

## プラスチック製容器包装のリサイクル

～集められたプラスチック製容器包装は、プラスチック製品や高炉還元剤等に再生されています。～

### 家庭での保管

プラスチック製容器包装は、できるだけ「すき間をなくす」ことで、体積が小さくなり保管も排出もしやすくなります。



■切る  
 ※はさみ等で切る時には誤って手を切らないようご注意ください。



■重ねる



■コンパクトに!



■袋状のものは「結ぶ」「たたむ」ことでコンパクトになります

### 出し方



■お菓子の包装等は、中身を払って出してください。



### ましがえやすいもの

タッパー、歯ブラシ等のプラスチック製品は、普通ごみになります。  
 (最長辺が50cm以上のものは粗大ごみです。)



## ミックスペーパーのリサイクル

～集められたミックスペーパーは、トイレットペーパーに再生されています。～

ミックスペーパーとは、「資源集団回収品目」「汚れた紙・臭いの強い紙」以外のすべての紙類です。

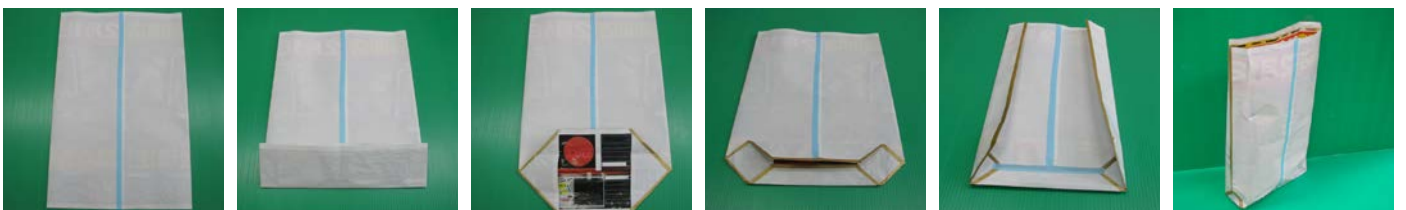
### 出し方

紙袋に入れる、包む、ひもで結ぶなどの他にも、食料品の紙製外箱やティッシュペーパーの空き箱、封筒などに入れて出すことができます。※出す時には、袋や箱のふたは閉じてください。



空き箱を利用して保管することも!

※めくり終えたカレンダーや投げ込みチラシを利用して手作りの紙袋ができます。



①少し重ねとめる。 ②底面部のマチを作る。 ③写真のように開く。 ④少し重ねとめる。 ⑤側面部のマチを作る。 ⑥完成!!

※折り方などをわかりやすくするため、色をつけています。

**【問1】の答え** ② … 調理くず  
 野菜などの食べられる葉や茎、芯の部分や皮などは、捨てずにきれいに洗って食べましょう。

## 適正包装及びレジ袋の削減にご協力ください!

市は、「川崎市一般廃棄物処理基本計画ーかわさきチャレンジ・3R」に基づき、地球環境にやさしい持続可能な循環型のまちを目指しています。その一環として、市内の大手スーパー・百貨店・商店街等約1,700店舗に対して、適正包装及びレジ袋の削減を依頼しています。

しかし、目標を達成するためには、事業者の頑張りだけでなく、市民のみなさんの協力が必要不可欠です。

○買い物をする時にエコバッグを持参し、レジ袋をもらわないようにする  
⇒レジ袋1枚につき10gのごみの減量、100gのCO<sub>2</sub>削減につながります!

○過剰包装を断り、ばら売りや計り売りの商品を選ぶ  
⇒包装紙1枚につき5gのごみの減量につながります!



さらに、市では適正包装及びレジ袋の削減の推進を行っている事業者をリサイクルエコショップとして認定しています。こちらのお店を積極的にご利用ください。

一人一人のちょっとした心遣いが廃棄物の減量や地球温暖化対策につながります。

みなさんも身近なところから取り組んでみませんか。



このマークが目印です

## 町内会の活動内容紹介

今回は幸区中幸町二丁目町内会の活動内容を紹介させていただきます。

- ・毎月資源集団回収を実施しています。新たに布類の回収も始めていただきました。
- ・年末年始のごみ、資源物収集日の周知徹底を図るため、独自にチラシを作成し、回覧や掲示をしていただきました。
- ・集積所のカラス対策として、「折りたたみ式ごみボックス」及び「ネット」を設置していただき、集積所周辺の環境美化に努めていただきました。



## 編集後記

21号から「かわさき3R推進キャラクター」が登場しました。

このキャラは市内の中学生から募集した約280作品の中から選ばれました。生まれも育ちも川崎で、3Rの大切さを伝える妖精です。名前も現在選考中でもうすぐ決まります。キレイくんと同様に多くの人に愛されるキャラになりますように。(A)

編集・発行

〒210-8577(住所はなくても届きます)

川崎市環境局減量推進課普及広報係

電話:044(200)2580 FAX:044(200)3923

電子メール:30genryo@city.kawasaki.jp